

別表 3 (第 13 条関係)

大規模超並列スーパーコンピュータシステム利用負担金表 (FX10 スーパーコンピュータシステム)

区 分		利 用 負 担 金 額
大規模超並列スーパーコンピュータシステム	パーソナルコース	基本セット 【大学・公共機関等 90,000 円】 トークン 25,920 ノード時間(3 ノード×360 日相当) 並列実行ノード数 最大 24 ノード(16 コア×24 ノード)まで 12 ノードまで消費係数 1.00 12 ノード超のとき消費係数 2.00 ディスク容量 200 GB
		基本セット 【大学・公共機関等 180,000 円】 トークン 51,840 ノード時間(6 ノード×360 日相当) 並列実行ノード数 最大 96 ノード(16 コア×96 ノード)まで 24 ノードまで消費係数 1.00 24 ノード超のとき消費係数 2.00 ディスク容量 200 GB
	グループコース	基本セット 【大学・公共機関等 360,000 円, 企業 432,000 円】 (申込ノード数 12 ノード当り) トークン 103,680 ノード時間(12 ノード×360 日相当) 並列実行ノード数 申込ノード数まで消費係数 1.00 申込ノード数超のとき消費係数 2.00 ディスク容量 グループにつき 4 TB (12 ノード当り) ユーザにつき 50 GB 利用登録番号数 制限なし
	ディスク容量追加	ディスク容量 500GB につき 【5,400 円/年】
	トークン追加	パーソナルコース 1 【大学・公共機関等 7,500 円】 2,160 ノード時間(3 ノード×30 日相当) パーソナルコース 2 【大学・公共機関等 15,000 円】 4,320 ノード時間(6 ノード×30 日相当) グループコース 【大学・公共機関等 30,000 円, 企業 36,000 円】 8,640 ノード時間(12 ノード×30 日相当)

(注) 上記の利用負担金額は総額表示である。

尚, 月数別利用負担金については別表 4 に定める。

備考

- 「大学・公共機関等」は第 3 条第 1 号, 第 2 号, 第 3 号, 第 4 号, 第 6 号および第 8 号に該当する者に適用する
- 「企業」は第 3 条第 7 号に該当する者に適用する
- 利用期間については年度を超えないものとする
- トークンはジョブ実行ごとにノード時間積(経過時間×ノード数×消費係数)を消費するものとし, トークン残量が無くなった場合には, ジョブ実行は抑止される。但し, 計算リソースの状況によって非優先ジョブの実行を許可するものとする
- 計算資源を予約する申込においては, 予約した期間およびノード数に相当するジョブ実行を行ったものとみなして, トークンを消費するものとする
- トークンは利用期間内に限り有効とし, 利用終了後にトークンの残量がある場合でも引継ぎおよび利用負担金の返還は行わない
- トークンとして付与したノード時間積は, 利用期間内に全量が使用できることを保証するものではない
- トークンの一部を他のスーパーコンピュータシステムへ移行することができる。移行元と移行先でのノード時間積および消費係数切替点の対応については 別表 9 に定める
- 追加オプションは利用期間内に限り有効とする
- 追加オプションの負担金額は追加単位数に追加する資源量および利用期間を乗じたものとする
- 申込全体のノード時間積が提供可能なノード時間積の 1.3 倍を超えない場合に限り受け付けるものとする。但し, 企業, 若手・女性, 大規模 HPC チャレンジ等の公募制度による利用, 講義・講習会等の教育利用およびトライアルユース等の申込においてはこの限りでない